

【お知らせ】

第33回日本基礎老化学会大会のご案内

20010年6月17日～6月18日、名古屋大学 野依記念学術交流館で開催します。

世の中は景気低迷で研究者の職、研究費等にも大きな影響がおよんでいます。老化の研究は日本のみならず、世界中で最も重要な研究の1つになりつつあります。本学会は一貫して、老化の学術的研究を押し進めてきました。この姿勢に、さらに新しい方法論や、考え方を取り入れて、学術的で老化に関係すれば何でも発表できる自由な雰囲気学会に成長することが求められていると思います。

今回は参加者にできるだけ口演にて発表をお願いしたいと考えています。そのため、ワークショップの口演形式にします。また、一階のコーヒーショップに飲み物、食べ物持ち込み自由にします（余裕があれば一部こちらで用意します）のでぜひ自由な討論をお願いします。口演の発表内容をpower point（機種、version 明記）で大会長のメールアドレス（kisobe@med.nagoya-u.ac.jp）に6月10日までに送りいただき動作確認を受けることをお進めします。なお、演題の中でシンポジウムに組み込めるだけの内容のあるものがあればそちらに回します。

予定 プログラム

6/17	9:00～9:10	大会会長、学会理事長挨拶
	9:10～11:30	ワークショップ（口頭発表）
	11:30～12:30	昼食、理事会
	13:00～15:00	シンポジウム
	15:00～17:00	ワークショップ（口頭発表）
	18:00～20:00	懇親会
6/18	9:00～11:30	ワークショップ（口頭発表）
	11:30～12:30	昼食、評議委員会
	13:00～15:00	シンポジウム
	15:00～16:00	ポスター発表
	16:00～17:00	若手奨励賞発表、総会

演題募集中（3月15日〆切）

- 1) 演題登録用紙（Wordファイル）
- 2) 抄録用紙（Wordファイル）

kisobe@med.nagoya-u.ac.jp にお送りください。40歳以下はすべて若手奨励賞対象です。

33回大会会長 磯部 健一